

校長先生の日記③④

まだまだいそがしい、そして充実した子どもたちです

インフルエンザの波は少しずつ収まり、子どもたちは2学期最後の日々を元気に過ごしています。

今年最高の寒波が来るという報道に、いよいよ信濃町も雪景色かと覚悟を決めて登校しましたが、雪に出会うことはできませんでした。雪とともにある地域に雪がないこともまた、困ることもあるのではないかと、心配になります。「クリスマス寒波で今年の雪の量は決まる！」という地元の先生方の経験に基づく「読み」が、どうなるか？いよいよ週末はクリスマス。子どもたちにとっては、楽しみな週末になりそうです。

12月になってもまだまだ忙しい子どもたち。充実している子どもたち。信濃小中学校はギリギリまで活気づいています！



図書館もクリスマスです

図書館に入ると大きなクリスマスツリーが出迎えてくれます。思わず「おー！」と声が出るくらい立派で豪華なツリーです。その周りにはクリスマスの絵本や本がずらりと並んでいます。今年は生徒会のみなさん、小黑先生により図書館では楽しい企画がたくさん繰り広げられました。図書館に行く楽しみがたくさんありました。本離れが心配される今日この頃ですが、図書館に行くことで、自然に本とふれ合い、手に取り、読みふけるようになればいいと思います。親子読書にもご協力いただきありがとうございました。素敵な感想をたくさん寄せていただき、気持ちが温くなりました。今しかないお子さんとの時間を、本とともに大切にするのもいいですね。



元気っ子まつりが開催されました！

4年生を中心にした初等部の縦割り班でお店を開く「元気っ子まつり」が開催されました。それぞれの班で考えたゲームは、どれも工夫されていて、楽しいものばかりでした。思わず夢中になって挑み、失敗すると悔しくて、「もう1回」なんてやってしまいました。1～3年生は、いつもは「やってもらう」立場ですが、今日はお客さんの誘導、説明、準備、片付けと「やってあげる」側として忙しく働いていました。とっても頼もしかったです。そんな中4年生は全体を見て、スムーズにお客さんが遊べるように調整したり、遊べる場所を急遽増やしたりと、まさに中心となって働いていました。前半は自分たちが交代で遊び、後半は高等部のみなさんを招待して遊んでもらいました。いつもお世話になっている高等部のみなさんに楽しんでもらおうと、張り切ってお店を運営していました。高等部のみなさんも「懐かしい」「楽しい」と本気になって遊んでくれました。もちろん先生方も、思いっきり楽しませてくれました。「元気っ子まつり」のおかげで、学校が一つになりました。



どっちも食べたいセレクト給食

「セレクト給食」とはその名のとおおり、「選べる給食」です。おかずが「とりのからあげ」か「さばの竜田揚げ」か選べます。またデザートが「もものタルト」か「サツマイモのタルト」か選べます。どちらも捨てがたい。選べたらいいと思うけど、いざ選べると「どっちも食べたい」から困ります。「さばの竜田揚げ」はしょうががきいていておいしかったです。「とりのから揚げ」はにんにくがきいていておいしかったです。あれ？どうして？やっぱり我慢できなかったんですー！！



6年生が、信濃町の未来について提言を行いました！

6年生が社会科の「地域の未来を考える」授業の一環として、自分たちで考えた「30年後の信濃町への提言」を町長さん、教育長さんに行いました。「自然環境を守る町」「安全で住みやすい町」「感性と知性を育む特色ある教育」「違いを認め合う町」「健康で豊かな人生を送る町」「町の資源を生かした観光の振興」の観点に分かれて班を作り、統計資料や地域のみなさんの声をもとに、町の現状を分析し、30年後にもっと信濃町をよくするためにどうするか、本気で考え、スライドにまとめ発表してくれました。すでに役場にお勤めの川口さんや農業を営む齊藤さん、子どもたちの遊び場を考えてくださるプロスノーボーダーの小西さんらにお話を聞いて、より深く考えた子どもたち。この日は、最終的に考えた提言を町長さんや教育長さんに伝えました。鈴木町長さんからは、「みなさんが本気で信濃町のことを考えてくれて本当に嬉しい。町のためにぜひ活躍してもらいたい」とお話をいただきました。また佐藤教育長さんからは、「クーラーなどどうしたらいいか考えている。みなさんの学習環境がこれからもっとよくなるように、精一杯やれることはやっていきます」とお言葉をいただきました。人口減少、少子高齢化などあまり嬉しくない情報が飛ぶ交う昨今ですが、子どもたちはふるさと信濃町を愛し、お年寄りのことも大切に、みんなで助け合って生きていける信濃町をめざしています。また、この恵まれた自然も自分たちの宝物であるので大切に守っていきたく願っています。

そんな子どもたちが、信濃町には元気に育っています。しっかり当てにしてもらって、共に未来を考えていってもらえると、子どもたちも嬉しいと思います。



NHKの取材も受けて、います。

12月28日(木)18:10~のイブニング信州の中で、紹介してくださるそうです。

信濃小中の子どもたちの活躍が紹介されるのは、本当に嬉しいです。



ジャンケン大会大盛り上がり！

9年生が企画してくれる最後のお楽しみ「ジャンケン大会」が行われました。ラスボスは渡辺副校長先生。5人勝ち抜いた子どもたちが、9年生の役員のミニボスに勝つと、ラスボスに挑戦できます。

ジャンケンでこんなに盛り上がるとは！朝もこれを楽しみに早く学校に来る子どもたちもいました。9年生には本当に下級生の気持ちが分かるんだなと感心させられました。いよいよ8年生にバトンタッチ。最後の最後まで、みんなを楽しませてくれた9年生。本当にありがとうございました。